

植田一三

Aquaries School of Communication 学長

上田敏子

Aquaries School of Communication 講師



これ一冊で! 日本のことが何でも話せる

# 英語で説明する 日本の文化

A Complete Guide to Japanese Culture and Scenic Spots in English

国家資格「通訳案内士試験」合格をめざす方、  
通訳案内士をめざす方、  
日本のことを外国人に説明する必要があるオフィスワーカー、  
英語圏へ留学する方、  
国際交流のためにボランティアで日本を案内するガイドさん必携!



CD付き

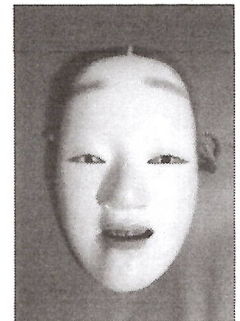
## 1. 「能楽, 歌舞伎, 文楽, 伝統楽器」を英語で発信!

日本が世界に誇る伝統文化である、能 (Noh play), 歌舞伎 (kabuki), 文楽 (Japanese puppet theater) [三大古典演劇] はいずれも世界無形文化遺産 (UNESCO's intangible cultural heritage), 重要無形文化財 (important intangible cultural assets) に指定され、海外からも大きく注目されている。こういった古典演劇には欠かせない三味線 (samisen), 琵琶 (Japanese lute)・尺八 (Japanese bamboo clarinet) など伝統楽器を含めた、日本の伝統的シアター芸術 (traditional stage art) について、この章でみていくことにしよう。

## 日本の三大古典演劇 (能・歌舞伎・文楽) と雅楽とは!?

## ★能 (Noh drama)

能は、古代の猿楽 (medieval Noh farce), 田楽 (ritual music and dance in association with rice planting), 舞楽 (Japanese court music and dance), 神楽 (sacred Shinto music and dance) に由来している。室町時代 (14世紀) に観阿弥・世阿弥父子により大成され、貴族 (nobles) や武士 (warriors) に愛好された伝統的な古典舞台芸術 (classical performing arts) で、狂言 (comic interlude performed during a Noh program) と共に現代に演じ継がれる世界最古の音楽劇 (music theater) である。

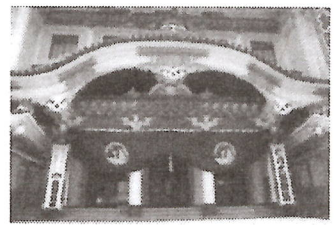


その特徴は、象徴的 (symbolic), 儀式的 (ritualistic), 幽玄 (elegantly simplistic), 静的 (static) で、ゆったりとした円的「舞」(slow circular dancing) が基調となっている。また舞台設備は単純であるが、役者が身につける木製・漆塗りの精巧な能面 (lacquered wooden elaborate masks) と豪華な錦織の装束 (brocaded attire) が重要な意味を持つ。能楽者の構成は、筋を語る謡 (recitative chant), 伴奏を担当する笛, 小鼓, 大鼓, 太鼓から成る囃子方 (musical accompanists, はやしかた), 役者〔全員男性〕で、役者はさらにシテ (principal actor / protagonist) とワキ (supporting actor) に分けられる。能の登場人物は、神, 狂女, 鬼 (demon), 天狗 (long-nosed mountain spirit) など超自然的・神秘的 (supernatural and mystical) なものも多く、観客の想像力の広がりによって無限の味わいが生ま

れるのが他の古典演劇と異なる大きな魅力である。

★歌舞伎 (kabuki)

歌舞伎という言葉は、「傾く (異風で気まま)」から派生したもので、1603年ごろ出雲大社 (the Izumo Grand Shrine) の巫女 (shrine maiden) 阿国が京都で興行した念仏踊り (Nenbutsu folk dance) から由来している。その後、庶民 (commoners) のための演劇、舞踊、音楽の総合舞台芸術 (composite theatrical arts of music, dance and drama) として江戸時代に完成された。



演出 (dramatic presentation) の特徴は、役柄の性格を強調した独特の舞台化粧である隈取 (elaborate make-up), 高揚した感情表現のために役者が一瞬静止し、にらむなどのポーズを取る見得 (stylized pose taken by actors when their emotions reach a climax) と様式性が濃い闘争演技である立ち回り (formalized fight scene) が挙げられる。役柄は、立役 [主役の男性, または男役の総称] (leading male roles or male-role actors as a whole), 荒事師 [豪傑な正義の味方] (hero fighting for justice), 和事師 [色男・二枚目] (handsome man or lover), 女形 (female impersonator / male actor who plays women's parts) に分けられる。舞台設備 (stage set) は、素早い場面転換を可能にする回り舞台 (revolving stages for quick scene changes), 役者の入退場を印象付けるために客席間に設けられた花道 (elevated runway), 役者が舞台の下から現れるセリ (trapdoor on the stage) やすっぽん (trapdoor on the elevated runway) などがある。

歌舞伎は扱う題材により、歴史的事実を演劇化した時代物 (drama featuring historical facts) と当時の世界を描写した世話物 (drama featuring commoners' life) に分れ、能と異なり、動的 (dynamic), 垂直的 (vertical) [能は水平的 (horizontal)] であり、その躍動感ある華麗な世界は観客を引きつけて止まない。

★文楽 [人形浄瑠璃] (bunraku puppet theater)

文楽 [人形浄瑠璃] は17世紀から盛んになった人形劇 (classical puppet play) の1つで、能、歌舞伎と合わせて三大古典演劇と言われている。文楽の醍醐味は、魂をゆさぶる三味線 (three-stringed musical instrument) の伴奏と独特の節回しで語る浄瑠璃 (joruri ballad drama with music and chants) に合わせて繰り広げられる人形の渾身の演技である。すなわち、主遣い (main puppeteer) [首と右手担

## 2. 「茶道・華道・書道・香道など—静なる道」を英語で発信！

日本の伝統文化の「静なる道」(artistic “Do”)といわれる、茶道 (the tea ceremony), 華道 (Japanese flower arrangement), 書道 (Japanese calligraphy), 香道 (Japanese incense ceremony) は、日本人にとって、芸術であると同時に、終わりのない精神修養 (spiritual discipline) でもある。その深遠な (profound) 世界を外国人に紹介することは、日本人にとっても非常にチャレンジングである。この章では、まず「静なる道」について、次に海外へのお土産 (souvenir) としても人気が高い、日本が誇る工芸品 (artifact) の陶磁器 (ceramic ware) や漆器 (japan) について、最後に海外でも絶賛されてきた浮世絵 (Japanese wood block prints) と水墨画 (ink painting) について、英語で発信できるように、トレーニングしていこう。

## 日本の「静なる道」の代表、茶の湯とは！？

茶道 [茶の湯] (the tea ceremony) とは、中国伝来の喫茶の風習 (tea-drinking custom introduced from China) が日本独自の発展を遂げたものである。それは亭主・客の交歓の作法 (the art of spiritual exchange between the host and the guests) や茶道具 (tea utensils), 建築 (architecture) や庭園 (gardening), 茶花 (flower arrangement), 絵画 (painting), 書 (calligraphy), さらに精神的訓練 (spiritual discipline) までをも含めた総合的な文化 (comprehensive art) であり、日本の重要な美の基準 (criterion for beauty) となっている。

茶は中国南部が原産地で、古くは薬用 (for medicinal purposes) であったが、後に中国の禅僧 (Zen Buddhist monks) の間で眠気覚ましとして (to remain alert for their religious duties) 飲まれるようになった。日本には、鎌倉時代の禅僧・荣西によってもたらされ、室町時代には村田珠光、武野紹鷗らにより侘茶 (the tea of refined simplicity) が唱えられ、さらに16世紀後半には千利休が、和敬清寂 (harmony, respect, purity and tranquility) という4つの信念に基づき茶の湯を大成した。



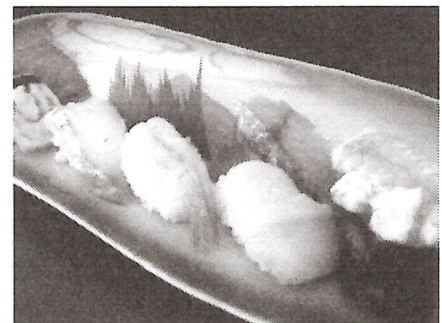
茶道の基本精神は、3つあり、まず「茶会に望むときは、その機会を一生に一度のもの」と心得て主客と

## 1. 世界的に人気の日本料理の種類と特徴とは!?

はっきりとした四季の変化 (four distinct seasons) があり、四方を海に囲まれた (surrounded on all four sides by the sea) 国、日本。豊かな降水、肥沃な土地 (fertile land) のおかげで、日本は農産物、海や山の幸に恵まれ (blessed with abundant gifts from nature such as farming produce and seafood), その地域色豊かな、バラエティーに富む食材は、日本食の発展に大きく貢献してきました。ここでは旬の素材の持ち味を生かし (bring out the flavor of seasonal ingredients), 豊かな滋養と繊細さとヘルシーさを基本とする伝統の日本食の特徴を探ってみよう。

外国では、すし (hand-shaped vinegared rice topped with raw fish), 天ぷら (deep-fried food), すき焼き (thin slices of beef cooked in a pan with vegetables) などが代表的日本食として有名である。しかし、日本食の本質は、貴族や僧侶、武士などの**食事作法** (table manners) から来た伝統的な料理にあり、それは大きく分けて**精進料理**<sup>しょうじん</sup>、**本膳料理**<sup>ほんぜん</sup>、**懐石料理**<sup>かいせき</sup>、**会席料理**<sup>かいせき</sup>の4種類に分かれる。

まず「**精進料理**」(vegetarian dishes) は殺生を禁じられた**仏教の僧侶** (Buddhist monks) のための料理で、野菜を中心に作られている。次に「**本膳料理**」(highly ritualized full-course meals) は、冠婚葬祭 (ceremonial functions) などの儀式用の**日本料理の原型** (the original form of ceremonial Japanese dishes) であり、厳しい料理作法を重んじる、正式な**饗宴料理** (feast) である。それは武家社会 (the warrior class) で一般化されたが、今では婚礼の儀式でおこなう**三々九度** (exchange of nuptial cups) などにその名残をとどめるのみである。「**懐石料理**」(tea ceremony dishes) は本来、茶席で出される質素な手料理で、禅寺の精進料理から発展したものである。「**会席料理**」(party dishes served on individual trays) は懐石、本膳料理を**酒宴** (drinking party) 向きに発達させたもので、現在、**日本料理の主流** (the epitome of Japanese cuisine) となっている。会席とは本来、**連歌** (linked verse) や**俳諧** (seventeen-syllable verse) の**歌会の席** (poetry party) のことで、宴席で酒を飲みながら食べることを前提にしている。さ



## 旅館・ホテルを英語で発信！

### 「旅館」～元祖は旅籠！

日本独特の**伝統的宿泊施設** (traditional accommodations unique to Japan) である**旅館** (Japanese-style inn) は、江戸時代に**街道沿いで旅人に宿を提供していた** (offered lodgings to travelers along highways) 旅籠に起源を発している。旅館は、**海や山の景勝地や温泉地によく見られる宿** (lodging facilities typically located in scenic areas or hot spring resorts) で、館内設備は**和室の部屋** (Japanese-style room) や**宴会場** (banquet room)、**共同浴場** (communal bath) などの特徴とする。風呂は**温泉** (hot spring) の場合も多く、**客室** (guest room) は**伝統的な造り** (decorated and constructed in a traditional Japanese style) で、床は**畳敷き** (tatami-matted) で、戸は**襖** (sliding door) が使われる。

旅館での過ごし方だが、客は**浴衣着で** (in a Japanese bathrobe)、館内、館外を散策できる。個人客の食事は**部屋食** (served in the guest room) が多く、その土地の**名物** (local specialties) が出される。部屋毎の接客担当係の**仲居** (waitress in charge of the room) が**配膳をし** (set the table)、**布団を敷く** (spread out the futon)。一室の**宿泊客数** (minimum occupants per room) は**2人以上**で、**一泊二食付き** (dinner and breakfast charges are included in the room rate) が基準である。

### 「ビジネスホテル」～出張客のパートナー！

ビジネスホテルとは、主に**出張ビジネスマン** (business visitor) の宿泊を想定した、**シングルルームを中心とする比較的 low 料金** (reasonable rates) の**短期滞在型ホテル** (transient hotel) である。多くは都市の**駅前や繁華街** (business district) などの**交通の便のよい場所に立地する** (conveniently located)。主に寝るためだけの部屋を提供するため、**客室は最低限のスペースと調度** (furnishings) をもつのみで、館内の客室以外の**付属施設** (attached facilities) は簡素なものか、まったく持たず (no-frills)、**フロント** (reception desk) 以外には**従業員** (hotel clerks) がいないことが多いところが、シティホテルと大きく異なる。しかし手頃な価格や**機能性** (functionality) から、近年では、旅行客などの利用も増えている。

### 「シティホテル」～充実した設備！

シティホテルとは、**都市部に立地する** (located in urban areas)、レストランや

## 1. 「寺院・神社・城・庭園・温泉・祭り」を英語で発信！

海外からのお客様が日本の観光名所 (scenic spots) としてまず思い浮かべるのが寺院 (temples), 神社 (shrines), 城 (castles), そして日本庭園 (Japanese gardens)。日本びいきの方になると温泉 (hot spring resorts) や祭り (festivals) に行きたいという声も多い。そこでこの章では、数多くある観光名所の中でも、ガイドとして絶対おさえておくべきスポットである、神社仏閣、城、庭園、祭り、温泉を順に見ていくことにしよう。

## 寺院は日本建築の最高峰！

寺院 [寺] (Buddhist temples) とは**仏像** (Buddhist images) が**安置** (enshrine) され、**僧侶** (monks) や**尼僧** (nuns) が居住して**修行** (ascetic practices) や**仏事** (Buddhist mass for the deceased) を執り行う場である。しかし一般人も訪れ、その目的は主に

①**初詣** (New Year's first visit to a temple to pray for health and happiness), ②**盆** (Bon Festival holidays)・**彼岸** (equinoctial weeks)・**命日** (anniversaries of the deceased) の**墓参り** (visit to one's ancestors' grave), ③日本建築の最高峰である**仏教建物** (Buddhist architecture) や一級の芸術品である**仏像**を拝観する**観光**などである。



基本的な**伽藍** (ensemble of temple buildings) [七堂伽藍 (seven-hall temple)] には、**仏舎利塔** (pagoda), **金堂** (main hall), **講堂** (lecture hall), **鐘樓** (belfry), **経蔵** (sutra storehouse), **僧坊** (priest quarters), **食堂** (dining hall) の7つが含まれる。そのなかで核をなす「**仏舎利塔**」と「**金堂**」のどちらを寺の中心に据えるかにより、次の5つの様式に分けられる。

## お寺についての Q&A にチャレンジ!

### Q: Why do pagodas have five stories?

(五重塔はなぜ「五重」なのですか)

The five stories of the pagoda represent **the five elements of the universe in Buddhism: earth, wind, water, fire, and heaven (chi-fu-sui-ka-ten)**. Buddhism holds that human beings are reduced after death to these five elements that make up the whole world.

(仏教の教えでは、この世は「地・風・水・火・天」という**5つの要素**でできており、日本の五重塔はこの5要素を表しているのです。人は死ぬと、この五元素に還元されると仏教では信じられています。)

## 日本人が人生の節目に訪れる「神社」とは!?

**神社** (Shinto shrines) は**神道の神** (Shinto deities) を祀った建物で、神道のシンボルである**鳥居** (Shinto gate / Torii gate), 続いて、神を祀った**本殿** (神殿) (main sanctuary) や**拜殿** (building for worshipping deities) に導く**参道** (approach) があり、背後には**鎮守の森** (grove of a village shrine) と呼ばれる木々に囲まれた**聖域** (sacred land) が続く。神社を訪れる目的には、**初詣** (to pray for good fortune on New Year's first visit), **お宮参り** (to pray for newborn babies' longevity), **七五三** (to pray for the healthy growth of children of 7-5-3), **結婚式の参列** (to pray for happy marriage at wedding ceremonies), **厄年よけ** (to pray for protection from evil spirits at critical ages in life) などがある。

## 神社特有の要素 (The Key Elements of a Shinto Shrine) とは!?

### ★鳥居 (Torii gate)

神社の入り口に必ず置かれ、神が降りてくる**神域**と人が住む**俗世の境界線** (boundary between the earthly world and the holy precinct) を示す。**木製または石造りの門** (wooden or stone gate) で**2本の柱の上に2本の横木が取り付けられ** (two upright pillars are pierced by two crossbeams), 扉がないのが特徴。鮮やかな朱

